



## ．．．麻溝地区．．．

麻溝地区は、相模原ギオンスタジアム、相模原麻溝公園や県立相模原公園、相模川周辺など、緑豊かで史跡や景勝地も多く、自然を満喫できる地区です。また、圏央道の「相模原愛川インターチェンジ」が開設され、今後はさらなる発展が期待されます。

### イチ押し写真大賞



【撮 影 者】境 みのる  
【タイトル】春爛漫  
【撮影場所】県立相模原公園  
【コメント】花壇に植えてある赤や黄やピンクの花、クヌギやケヤキの芽吹き、晴れ渡った青空に雲がポカリ、春爛漫。

#### 審査員寸評

身近な公園の景観ですが、とてもメルヘンチックに表現できました。咲き誇る花と背景の三角屋根の建物が雰囲気づくりに役立っています。対象を見つける目がしっかりしています。

### 麻溝地区優秀賞

【撮 影 者】春木 紀子  
【タイトル】木陰  
【撮影場所】県立相模原公園  
【コメント】梅雨明けを待つ7月初旬、雨天の合間の晴れた日。歩けばやはり夏の近づきを感じて、木陰に行きたくなる。木々の下は爽やかで、森林浴を心行くまで楽しめた。



#### 審査員寸評

一目見て心休まる気がしました。緑色は人の心を落ち着かせてくれるようです。更に肝心の緑色がきれいに再現されています。題名は木陰ですが、この木陰から公園の片隅を垣間見る。そんな構図が作品の質を更に一段引き上げています。



## イチ押し人気投票賞



【撮影者】高橋 豊吉  
【タイトル】季節を彩る落葉  
【撮影場所】県立相模原公園  
【コメント】秋も深まる広い公園の片隅に、色とりどりの落ち葉が散り積もります。人々が楽しむ憩いの場に、少しずつ季節の変わりが近づいている想いを感じ、切り取りました。

### 審査員寸評

庭園に落葉、まさしく日本の秋を収めることができました。背後の紅葉を切り詰め、前景の落葉に視点を集中した判断力に手慣れた技量を感じます。

【撮影者】加藤 靖士  
【タイトル】満開！  
【撮影場所】相模原麻溝公園  
【コメント】空は少し曇っていますが、花は満開！白とピンクの優しい色合いに癒されます。



【撮影者】佐藤 康子  
【タイトル】麻溝台公園の松林  
【撮影場所】麻溝台公園  
【コメント】写真教室の屋外レッスンを行った時、真夏の午前中でしたが、公園内に並んでいる松林がめずらしく清々しくもあり、感嘆してシャッターを押しました。





【撮影者】諏訪 一紀

【タイトル】早春の花影

【撮影場所】県立相模原公園

【コメント】相模原公園に咲く辛夷は、咲き誇る花のトンネルを作り、美しい花びらの絨毯を敷きつめて、公園を散策する人々へ早春の訪れを伝えているかのようだった。



【撮影者】ばっしー

【タイトル】勝利へのエンジン（円陣）

【撮影場所】相模原ギオンスタジアム

【コメント】相模原市のホームタウンチームであるSC相模原のホームゲームで撮った写真です！チームマスコットのガミティを含めてサポーターが勝利へ向かって心を一つにしています。その素晴らしいエネルギーに心を打たれ思わずシャッターを切りました。

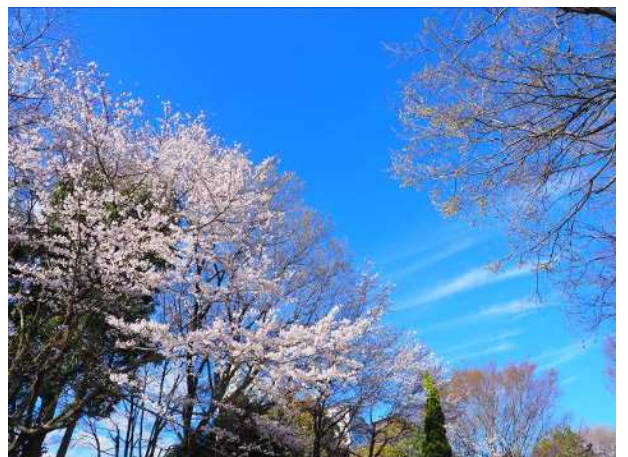


【撮影者】村田 行男

【タイトル】青空に映える

【撮影場所】県立相模原公園

【コメント】今年の桜の頃は天候が良くなったが、やっと晴れて気持ちの良い朝でした。



「第8回 南区 私のイチ押し写真」  
応募作品発表



【撮影者】長谷川 栄一  
【タイトル】サカタのタネグリーンハウス内のハロウィン  
【撮影場所】県立相模原公園内サカタのタネグリーンハウス  
【コメント】サカタのタネグリーンハウス内のハロウィンの飾りです。いろいろなかぼちゃの表情と淡い色の花の相性がきれいで、見ていると自然に気持ちが引き込まれ楽しくなってきました。

【撮影者】田所 治雄  
【タイトル】年始山と銀杏の木  
【撮影場所】麻溝  
【コメント】年始山を背景に、みんなに愛される銀杏の木を撮りました。



【撮影者】鈴木 滋  
【タイトル】ウクレレを弾くラビット君  
【撮影場所】県立相模原公園  
【コメント】昨年度は時計台全体を出展しました。今年時計台の人形だけを切り取って大きく撮りました。





【撮影者】甲斐 愛望

【タイトル】花見気分

【撮影場所】県立相模原公園

【コメント】偶然、河津桜が満開で、祖母が思わずおまんじゅうとお茶を購入してきました。こうして、祖父母と過ごす時間は毎回幸せでいっぱいです。



【撮影者】甲斐 愛望

【タイトル】青い季節

【撮影場所】相模原麻溝公園

【コメント】毎年、雨は嫌な季節ですが、たくさんの花を咲かせるので、相模原の梅雨の季節は特に毎年楽しみにしています。

【撮影者】春本 正和

【タイトル】背伸び

【撮影場所】水道みち緑道

【コメント】道端に咲くキバナコスモス達が背伸びをする様に咲く様子をグリーンタワーと共に。



「第8回 南区 私のイチ押し写真」  
応募作品発表



【撮影者】春本 正和

【タイトル】広がり

【撮影場所】県立相模原公園

【コメント】木の枝が空へ伸び広がっていく様子を真下から。

【撮影者】今井 敏夫

【タイトル】賑わい

【撮影場所】県立相模原公園

【コメント】真夏の夜、噴水広場で野外音楽ライブが行われる。入園者は、歌を聞いたり、歌ったりと暑さを忘れて楽しい一時を過ごした。



【撮影者】春木 紀子

【タイトル】夏を待つ

【撮影場所】県立相模原公園

【コメント】梅雨明けを待つ7月初旬、雨天の合間に少しの日差しを求めて歩いた日。誰もいない公園は緑したり、静寂さの中に夏の姿が見える気がした。「子供たちの声やワンちゃんたちの遊ぶ姿を待っているなぁ〜。」と感じて、思わず撮った一枚。







【撮影者】斉藤 幸子

【タイトル】春の喜び

【撮影場所】県立相模原公園

【コメント】ネモフィラの写真を撮っていたら、花の中に可愛い犬が入り込んできた。公園内の散歩の途中に、花の美しさに思わずワンちゃんも花の中に飛び込みたくなったのか。飼い主の方をお願いして、撮らせてもらった一枚です。本当に嬉しそうな顔で、ワンちゃんも春の喜びを感じているような一瞬でした。



【撮影者】大友 直也

【タイトル】朝日と霜柱

【撮影場所】県立相模原公園

【コメント】撮影は2006年12月30日。朝早く公園に行って何か被写体になるものと思って歩いていた時に見つけた霜柱。

【撮影者】ジョー

【タイトル】のんびりほんわかと

【撮影場所】県立相模原公園

【コメント】コスモスの咲く季節。散歩しながら、仲睦まじくのんびりと過ごすこの時間。とても過ごしやすい季節ですね。



「第8回 南区 私のイチ押し写真」  
応募作品発表



【撮影者】ジョー

【タイトル】High school Road

【撮影場所】北里大学前通り

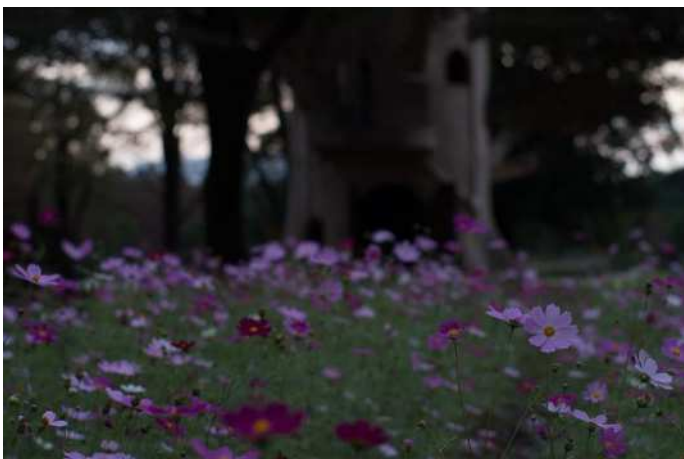
【コメント】出勤時、少し早く着いた朝。元気な高校生の自転車通学姿を、昔の自分と重ねて見る。事故を起こさないよう、気を付けてね。

【撮影者】中村 文

【タイトル】十月の桜

【撮影場所】県立相模原公園

【コメント】寒くなりはじめた季節の桜。黒い枝のシルエットをあえてたくさん入れて、春の桜の風景とは違う空気感を表現しました。



【撮影者】中村 文

【タイトル】赤ずきんちゃんのよりみち場所

【撮影場所】県立相模原公園

【コメント】相模原公園のコスモス畑と森の木展望台。薄暗くなり始めた夕暮れ時、童話の世界の森の花畑みたいに見えました。





【撮 影 者】グッドラック

【タイトル】より美しく

【撮影場所】県立相模原公園

【コメント】相模原公園の「しょうぶまつり」の日、撮影に行きました。朝8時台の水無月園では、作業員さんたちが丁寧に花柄摘みをされていました。見物人が来園する前、花たちはより美しくなり、すがすがしい光景でした。



【撮 影 者】グッドラック

【タイトル】菖蒲雨

【撮影場所】県立相模原公園

【コメント】梅雨に入ってまもなくの頃、雨に濡れたショウブの花はイキイキしていて、葉の緑と赤い傘とのコントラストもきれいでした。